

令和7年度 経営発達支援計画実施評価表

大垣市商工会

区分	項目	事業の目標	評価
I. 経営発達支援事業の内容	1. 地域の経済動向調査に関すること	地域経済動向を把握し、自社の経営課題への気付きに繋がる様、情報提供を行う。	A
	2. 需要動向調査に関すること	事業所の商品・サービスに対する需要動向を、一次データ及び二次データの収集分析によって事業者へ提供し、ブラッシュアップによる販路開拓に繋げる。	B
	3. 経営状況の分析に関すること	経営分析の必要性を訴え経営分析に対する意識を高め、現状の把握に努める。	B
	4. 事業計画策定支援に関すること	将来を見据えた事業計画への意識づけから、策定に至るまでの支援を実施する。	B
	5. 事業計画策定後の実施支援に関すること	策定した事業計画に基づく事業運営を行うためフォローアップ支援を実施する。	
	① 事業計画策定事業者		B
	② 事業承継計画策定者		B
	③ 創業計画策定者		A
	6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関するこ	展示会・商談会・物産展への出展支援及びビジネスマッチングの開催、E Cサイトを活用した支援を実施することで、新たな販路開拓を目指していく。	
	① BtoB		A
	② BtoC		C

評価基準

A：目標を達成することができた（100%以上）

B：目標を概ね達成することができた（80～99%）

C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）

D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）